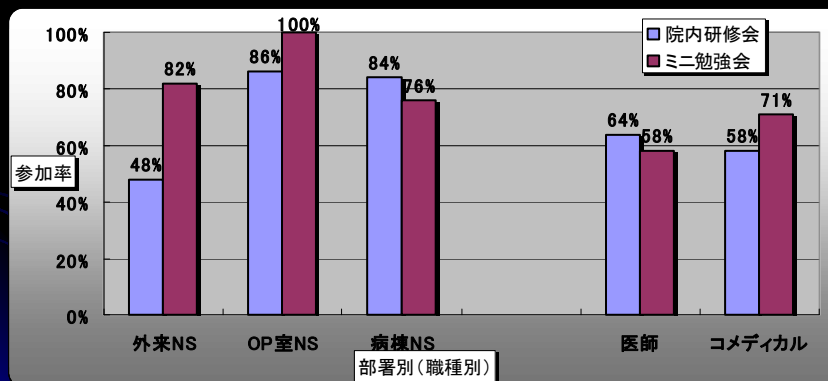


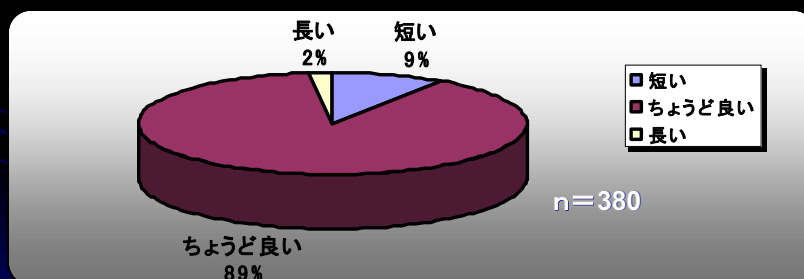
◆研修会に対する参加率の比較 (部署別・職種別)



*RGMC

◆アンケートの結果(回収率87%)

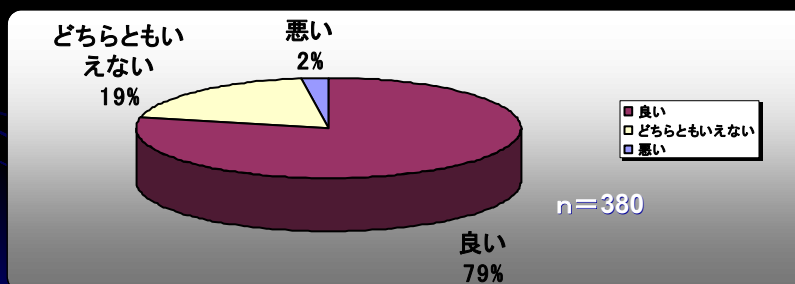
10分以内の開催時間について



*RGMC

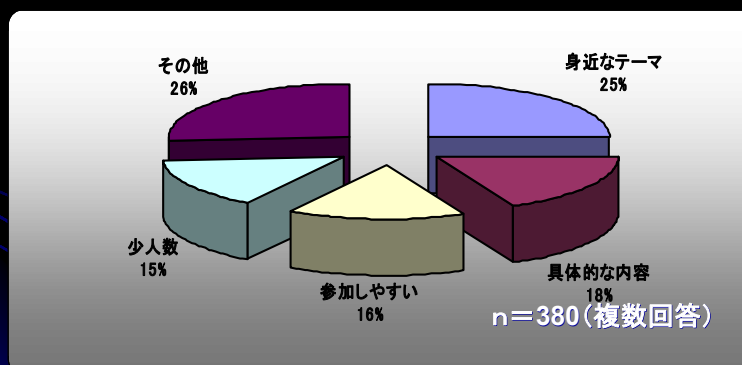
◆アンケートの結果(回収率87%)

部署会議等の時間を利用する事について



◆アンケートの結果(回収率87%)

院内研修会と比較して良かったこと



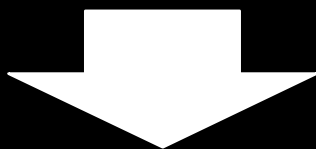
◆考察

- 部署間・職種間で参加率に差が出た
→開催時間・回数の考慮・意識の差
- 短時間・部署での開催は妥当
→集中力と参加のしやすさ
- 内容についてよい評価が得られた
→身近なテーマ・具体的な内容(動画の活用)

ミニ勉強会は、部署の都合に合わせて短時間に集中して行う教育方法としては効果的である

*RGMC

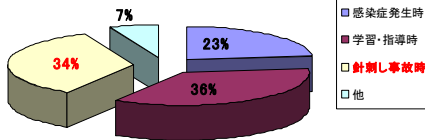
ミニ勉強会の回答結果より新たな
問題点を発見！！



院内感染マニュアルの置き場所を問う
質問の正解率が何と50%以下！！

マニュアルに対する意識調査結果

マニュアルをみたきっかけは何か？



★アンケート結果まとめ★

1) 見たきっかけ

針刺し事故や感染症発生時に初めて参照するケースが多い

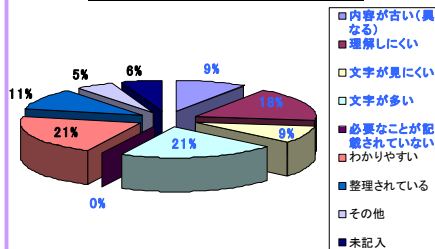
2) 見た項目について感じとことは

文字が多く(21%)、理解しにくい(18%)が多かった

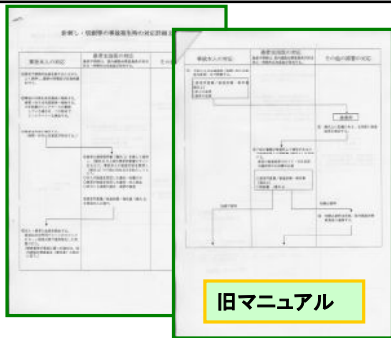
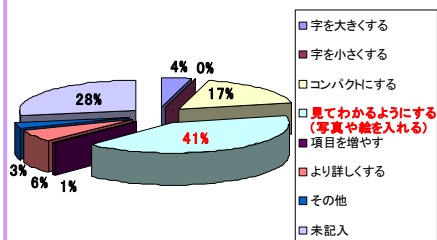
3) 期待すること

見てわかりやすい(41%)、コンパクトにする(17%)が多かった

見た項目について感じたことは？



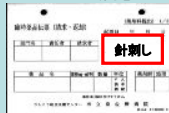
どのようなマニュアルを期待するか？



治療必要時・・・

ミニ勉強会スライド

主治医から治療内容の説明を受け、(同意したら)様式3(治療同意書)にサインする。

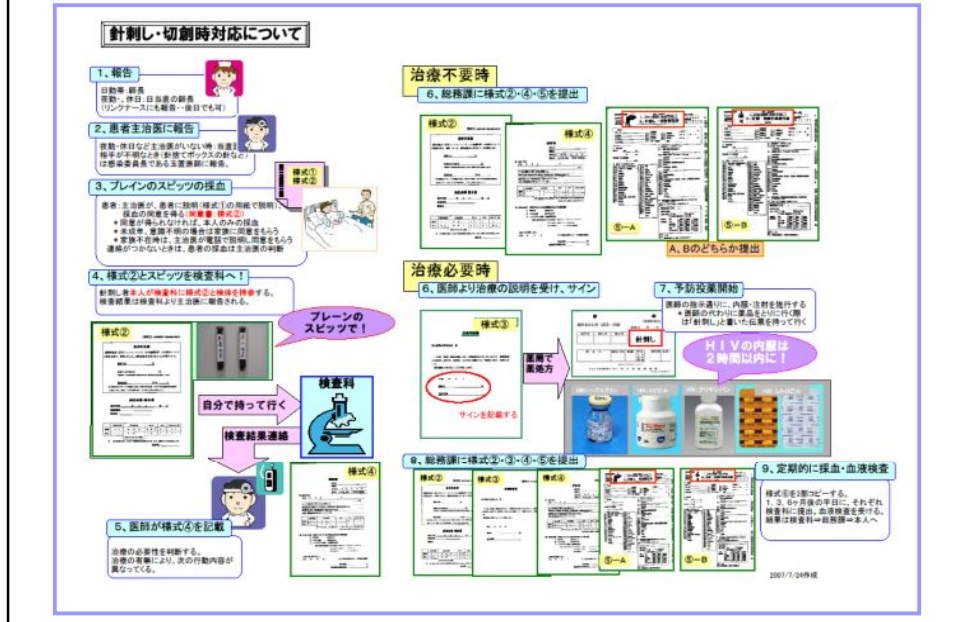


主治医が薬品を取りに行けない時は、**伝票**を持って自分で薬剤科に取りに行く。



目で見るマニュアル

目で見えるマニュアル(ダイジェスト版)



ミニ勉強会を他の感染管理教育
 で利用できないか?

3つの教育場面で使用方法

	学生講義	学生実習前オリエンテーション	新入職者研修
対象	34名	42名	37名 新卒者20名 既卒者17名
使用場面	「感染症と看護」90分講義途中 (「感染の基礎知識」40分と「感染症各論」40分の間に挿入)	「感染予防」60分講義途中(「感染防止の基礎」30分と「防護服の着脱方法」20分の間に挿入)	「感染予防」60分講義途中(「感染とは? 防止技術」30分と「職業感染予防」20分の間に挿入)
活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「ミニ勉強会」のスライドをそのまま使用する ・「ミニ勉強会」スライド途中の問題をそのまま問題として使用する。 		

結果：問題全問正解率

「ミニ勉強会」での挿入問題5問全問正解率

	学生講義	学生実習前オリエンテーション	新入職者研修
正解率	78.6%	88.2%	86.4%

院内で平成18年に行なった「手指衛生」での問題全問正解率は、

医師：58.7% (n=59) 看護師：38.5% (n=265) であった。

結果:アンケート

	学生講義	学生前実習オリエンテーション	新入職者研修
意見・感想	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく授業が聞くことができた ・問題があることで頭に残りやすい ・途中で問題が入ることで、振り返りができた ・途中で問題があることで眠気防止にも良いと思った ・集中できた 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題にしてもらうことで再認識できた ・今の自分の知識が正しいのか比較しながらできてよかった ・今後役に立つことだったのでよかった ・1シーンに対して、クイズ形式で問題があり、印象に残った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いの重要性が理解できた ・問題があることで自分のわからないことが確認できた ・問題を行なうことで知識の確認ができた ・問題があったので重要な点がわかりやすかった

◆考察

- 「ミニ勉強会」は看護学生の講義では、振り返りができ、講義の合間での眠気覚ましにもなった。実習オリエンテーションでは今後の実習で役立つこととなった。また、新入職者研修では重要な点の確認ができた等、いずれも良い評価が得られたことより、院内教育以外、他の感染予防教育の場面で活用できたと考える。
- 当院の職員対象の全問正解率より対象者の方が高かった点については、学生や新人看護師の方が、研修や講義という「学習の場と時間」であるため、より集中して問題に取り組むことができたのではないかとと思われる。

◆まとめ

「ミニ勉強会」は全体の研修会と違い、短時間で実践的な知識を学ぶことのできる教育ツールとして有用であると思われる。